第16回電脳剣士稽古会in東京
「電脳剣士公開稽古会」 実施要領

1.会場設営（スタッフ着替えの後） 8：25～
設営スタッフ（別紙）は設営図に従って会場を作成する
＜ラインテープ1巻（Hide.）・ メジャー（Hide.）＞

立会人が概ね会場入りしたのを見計らって レクチャー意思統一（Hide.）
立会人は 立会い時 胴垂をはずす
＜カウントダウンタイマー1台（Hide.）＞

2.スタッフ打ち合わせ 8：50
最終確認をしますので、放送がかかったらスタッフは集合してください

3.整列 9：00（号令：Hide.）
挨拶：Hide. him

4.準備体操、素振り 9：10～（号令：Hide.）
Hide.による素振り等終了後・・・参加者は竹刀と面を持って立会会場武者溜りに集合

5.進行の説明 9：25～（Hide.）
・防寒 着面 入場 退場 他

1）各組ごと、2つ前の組がはじまったら武者溜りで面を着け準備を行う
（同じ会場のスタッフは次の組が準備できているか必ず確認のこと）
2）前の組が終わったら元立ち・かかり手全員そろって整列。相互に立礼を行う
3）最初のかかり手を残し、かかり手は待機場所で正座して待つ（次のかかり手は立つ）
4）かかり手は自分の立会いが終わっても面小手をつけたまま待機場所で待つ
5）全員の立会いが終わったら、最初と同じように整列。相互に立礼を行い次の組に換わる
6）第1組の最初、第16組の最後のみ、元立ちかかり手とも上席の礼を行う

6.公開稽古開始 9：40
呼出しは「第1組 東＊＊＊ 西@@@」とする
（呼出し時の敬称は…●●さん ただし小中学生男子は●●君とする）
スタッフは次の組の準備を促す

7.回り稽古 11：35～ 2分10回
東西方向に2人組で3列を作る（それぞれの列は15組ほどになる）
（スタッフは、小中学生を連れて組を作る）
輪転したときに、子ども相手が続かないよう左右を確認し適宜入れ替わる

8.自由稽古 12：00～13：15
会場の中央を「元立ち側」として、かかる人はステージ側と校庭側に並ぶ
段位・年齢に関わらず「お願いされた人が元立ち」となる
（原則としてスタッフ同士は稽古を行わない）

9.整列、挨拶、記念撮影 13：20（号令：Hide.）
挨拶：Hide. him
記念撮影：ステージ前に整列（スタッフは速やかに整列を促す）
＜カメラ・三脚（Hide.）＞

10.撤収・清掃
スタッフは速やかに自身の片づけを済ませ、撤収作業と清掃を行う
＜最終確認：如水＞